

【結果概要】 準天頂衛星利活用サブワーキンググループ

○冒頭、各構成員より、資料1に基づいて、準天頂衛星システムを活用したビジネスへの期待と課題について発言があった。

○（一社）日本農業機械工業会より、資料2に沿って、農業機械分野におけるGPS測位情報の活用について説明。日本農業の現状・課題について説明があった後、各農業機械メーカーによる測位情報を活用したロボット農機の事例について紹介があった。

○（公社）日本ロジスティクスシステム協会より、資料3に沿って、準天頂衛星システムを活用したビジネスの期待について説明。過去の調査結果に基づいて、メーカーの出荷から卸の入荷までの過程におけるドライバーの稼働実態の調査結果について説明があった後、準天頂衛星システムを活用した物流の効率化に関して期待が述べられた。

○全体討議

出席委員より、準天頂衛星の利活用が見込まれる分野等について質疑や意見交換がなされた。例えば、海底資源探査等で海中での測量が必要な場合に、測位衛星をどのように活用できるか質問があり、他の出席委員より、深浅測量の技法を用いることが有用である旨の回答があった。また、座長より、高精度測位を利用するためのコストと利益の負担（分担）について、引き続き議論することの重要性について述べられた。